

【No. 1】 小売商圈の定義に関する次の文章中の に入る語句として、最も適当なものはどれか。

『個別店舗や商店街、都市などを対象とする、それらの商業活動の勢力が及ぶ範囲をいう。また、消費者が通常、 に、その商店や商業集積に買い物に来る範囲とも言えよう。』

1. 選別的
2. 習慣的
3. 日常的
4. 安定的

答. 2

【No. 2】 小売商圈に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 食料品は一般に商圈が狭い最寄品に分類される
2. 買回品としては、衣料品や身の周り品等の他に、家具やスポーツなどの趣味関連商品があてはまる
3. ライリーの小売引力の法則には、小売店舗数と人口と距離が用いられる
4. 消費者がある特定の商業集積を選ぶ確立をモデル化したものをハフ・モデルという

答. 3

【No. 3】 M. T. コーブランドやW. J. ライリー他が、商品进行分类するうえで使用している用語である、「最寄品」を指すものとして、最も不適当なものはどれか。

1. コンビニエンス・グッズ
2. コモディティ・グッズ
3. ショッピング・グッズ
4. スタンダードサイズド・グッズ

答. 3

【No. 4】 伝統的な流通理論で、在庫を集中的に持つことにより流通全体の在庫の弾力

的で融通の利く運用が可能となるとする「在庫集中化の原理」の対象となる機関で、最も適当なものはどれか。

1. M = MAKER／生産者
2. W = WHOLESALE／卸売業者
3. R = RETAILER／小売業者
4. C = CONSUMER／消費者

答. 2

【No. 5】 次の文章の に入る語句として、最も適当なものはどれか。

『ロジスティクスとは、原材料から最終製品までの物流を計画的に実行する総合的な業務体系を指すが、 を加味して市場の動向、原材料の調達、製造支援、顧客の購買行動などにおよび、情報・資金・人材・技術などの一連の統合されたシステムとしてとらえられる。』

1. コストコントロール
2. E-コマース
3. マーケティング
4. IT技術

答. 3

【No. 6】 生活の程度を表す指標に関する次の記述のうち、この数値が低い国あるいは人の方が相対的に生活の程度が高いと見なされる、最も適当なものはどれか。

1. W/R比率
2. エンゲル係数
3. CPI (消費者物価指数)
4. ジニ係数

答. 2

【No. 7】 消費に関する次の文章の の中に入る語句の組み合わせのうち、最

も適当なものはどれか。

『消費支出は 2000 年代に入って漸減傾向が続いている中で、光熱費、、 などが増加の傾向があり、 への支出は抑えられている』

- | | A | B | C |
|----|-----|-------|-----|
| 1. | 食糧費 | 医療費 | 交際費 |
| 2. | 医療費 | 被服費 | 住居費 |
| 3. | 医療費 | 交通通信費 | 被服費 |
| 4. | 食糧費 | 医療費 | 被服費 |

答. 3

【No. 8】 流通市場の変化に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 小売業の現状はおおよそ各品種とも店舗過剰の競合関係にある
2. 小売店舗数は、個人経営の地域商店に比べ全国展開のチェーン店など法人の減少が激しい
3. 百貨店やGMS、ドラッグストアなどの業界では、企業の統合・再編が進んできている
4. コンビニエンスストアは情報や金融に加えて、地域のサービス拠点機能など新たな役割を担う可能性がある

答. 2

【No. 9】 コンビニエンスストアで導入している各種ポイントカードサービスに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 楽天ポイントで買い物の支払いができる
2. ぐるなびポイントにポイントを貯めることができる
3. Tポイントで買い物の支払いができる
4. Suica（スイカ）等の交通系電子マネーでポイントを貯めることができる

答. 2

【No.10】 業種・業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 産業分類上の業態分類表による衣料品スーパーとは、衣料を70%以上扱っている専門スーパーのことである
2. 小売業はどんな商品を売るかという「業種店」ではなく、どんな顧客に対してどんな売り方をするかの「業態店」開発によって進化していく
3. 近年の消費の変化をうけて、取扱商品による業態分類では、商業サービス動向が正確には把握できなくなっている
4. 3年ごとに実施される商業統計調査では、業種ごとの商店数、従業員数、年間販売額の実態が発表される

答. 3

【No.11】 店舗の色彩計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ベーシックカラーは大面積に使用され、対象物の雰囲気を決める中心となる色である
2. 地色は、内部空間の背景色となるべき色彩であり、利用者の視点を考慮して家具や什器に用いる
3. リピーター確保のために、四季折々のシーズンカラーを年間ストーリーとして変える手法をとる
4. 建築外装は規模の大小に関わらず環境を構成する要素であるので、色彩の社会性を十分に考慮する

答. 2

【No.12】 色彩に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. カラースキームとは、色彩計画のことで、どのような色を使用するかを示したものの
2. 色彩ガイドラインは、環境整備・美化を目的に、自治体が一定の推奨される色彩を示したものの
3. トーン（色調）とは、明度と彩度を併せた概念。明るい華やかな、暗いなどの色の調子を形容するもの
4. 光の三原色は、シアン・マゼンタ・イエローの掛け合わせによる減色混合である

答. 4

【No.13】 次の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

〔 27 生活と商業 〕

1. カテゴリーキラー ----- ビックカメラ、マツモトキヨシ、ニトリ
2. SPA ----- ザラ、I K E A、無印良品
3. ボランティア・チェーン
----- ダスキン、ローソン、モスバーガー
4. ゼネラル・マーチャндаイズストア
----- イトーヨーカドー、西友、平和堂

答. 3

【No.14】カタログショッピングに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ジャパネットたかたでは、自社スタジオから生番組を行なっている
2. Amazon では、地域と時間帯によっては即日配達を行なっている
3. 大塚商会のたのめーるは、法人向けサービスとして営業している
4. ニッセンでは理由に関わらず無料で返品するサービスを行なっている

答. 3

【No.15】商業施設におけるネットワーク整備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. インバウンド観光のためのフリーWi-Fi の整備を行うことが来店促進になる
2. スマートフォンやPCの無料電源を用意し、固定客やリピーターを増加させる
3. ブロードバンド高速回線を配置することでストレスのない映像再生が可能となる
4. 独自のシステム構築により、専門性の高いコミュニケーションを行なうことができる

答. 4